



第249回触媒化学研究センター談話会

①演 題：ゼオライトの自在設計・合成を目指して

講演者：佐野 庸治 先生（ 広島大学大学院工学研究科・教授 ）

要 旨：一般に、新規ゼオライトの合成は、複雑な分子構造の有機分子を設計し、それを構造規定剤に用いることにより行われている。しかし、同じ構造規定剤からも結晶構造の異なるゼオライトが幾つも合成されており、その役割についてはまだ必ずしも明らかにはなっていない。そこで我々は、既存のゼオライトを分解することにより得られる構造ナノユニットをナノパーツとした新しい概念のゼオライトの設計・合成（ゼオライト転換法）に挑戦している。本講演ではこれまでの成果の概要について紹介する。

②演 題：YNU 型ゼオライト及び関連物質の合成・ポスト 処理と触媒性能

講演者：窪田 好浩 先生（ 横浜国立大学大学院工学研究院・教授 ）

要 旨：規則性多孔体の一種であるゼオライトは、有用な工業触媒として大活躍中の物質である。また、環境・エネルギー・バイオなどの先端分野から日々の生活に密着した分野まで、広い領域において重要なナノ材料でもある。本講演では、有機の構造規定剤と新しい無機合成手法を駆使したYNU型ゼオライトの合成例およびポスト処理中の本物質の興味深いふるまいについて紹介する。また、関連物質の触媒としての展望についても講演する。

日 時：2009年 3月 9日（月）

16:00-18:00

会 場：北海道大学創成科学研究棟

4階 セミナー室C04-213号室

《連絡先》 北大触媒化学研究センター 触媒物質化学研究部門

上田 渉 (TEL: 011-706-9164)